

5 豚血清の日本脳炎HI 抗体保有状況

【 微生物科 】

1 調査時期及び調査対象

日本脳炎感染源調査として本県に於ては、毎年7月上旬から9月中旬の期間、各旬1回20頭の県内産豚(生後5~8カ月、体重100kg前後)の血清について日本脳炎HI抗体保有状況の調査をしている。調査成績は表1に示すとおりである。

抗体保有率が50%をこえたのは、9月上旬(80%)であり、ほぼ前年どおりであった。

(2) HI抗体価40倍以上の豚の2-ME感受性抗体は8月上旬に認められ、日本脳炎の汚染が始まったことを示した。

(3) 本年は疑似を含め、日本脳炎患者の発生はなかった。

2 結 果

(1) HI抗体は7月13日採血分に初めて認められ、

表1 日本脳炎感染源調査

採血月日	検査頭数	HI 抗体 価								抗 体 保有率 %	2ME感受性抗体 保有率 陽性頭数 / 被検 頭数(%)	飼育地別抗体保有状況 抗体保有頭数 / 検査頭数
		<10	10	20	40	80	160	320	640			
7月6日	20	20								0.0	0/0 (0.0)	東伯町 0/10 大山町 0/10
7月13日	20	19 1								5.0	0/0 (0.0)	東伯町 1/10 名和町 0/10
7月20日	20	15 5								25.0	0/0 (0.0)	東伯町 4/10 中山町 1/10
8月3日	20	18 1 1								10.0	2/2 (100.0)	東伯町 0/10 大栄町 2/10
8月10日	20	15 3 1 1								25.0	1/1 (100.0)	東伯町 5/10 境港市 0/10
8月24日	20	11 1 4 1 3								45.0	5/9 (56.0)	東伯町 7/10 淀江町 2/10
9月7日	20	4 1 1 6 5 3								80.0	5/16 (31.0)	名和町 6/10 東伯町 10/10
9月14日	20	1 4 9 6								95.0	6/19 (32.0)	東伯町 10/10 米子市 9/10